

館林警察署協議会議事録

(令和7年度第2回定例会議)

開催日時	令和7年9月30日(火) 視察 午前10時から午前11時までの間 会議 午後3時から午後5時までの間	
開催場所	視察 群馬県警察本部 会議 館林警察署 5階大会議室	
出席者	委員 (定数11人)	神村会長 磯委員 栗原委員 安間委員 大塚委員 角田委員 川島委員 栗田委員 南齋委員 松澤委員 坂上委員 計 11人
	警察	小林署長 菅野副署長 田口警務課長 田中留置管理課長 内田生活安全課長 山澤地域課長 金子刑事課長 山下交通課長 須田警備課長 生活安全課課長代理 刑事課課長代理 地域係長 計 12人
	その他	

議 事 の 概 要

1 挨拶概要

(1) 署長挨拶

令和7年度館林警察署協議会第2回定例会議に出席を賜り御礼申し上げます。

本日は、定例会議に先立ち、委員の皆様にご覧に群馬県警察本部庁舎を視察していただいた。この後、当署管内の治安概況等を説明させていただいた後、日本航空機123便が墜落し40年が経った今日、墜落現場で活動した経験についての話を予定している。

委員の皆様には、今後とも、忌憚のない御意見や御要望等をお聞かせいただければと思うので、よろしくお願いしたい。

(2) 会長挨拶

本日は、お忙しい中お集まりいただき感謝申し上げます。

本日の第2回定例会議では、委員の皆様と警察本部の視察をさせていただいたが、視察先での警察職員の対応、気遣いに感謝している。私たち協議会もその気持ちに応えられるように、しっかりとやっていきたい。

今年は、日本航空機123便が墜落し40年の節目である。当時現場で携わっていた署長から、当時の活動状況について説明いただく予定となっている。本日もよろしくお願いしたい。

2 治安概要説明(説明者 署長)

本年8月末現在における当署管内の治安概況について説明を行った。

- (1) 刑法犯認知件数
- (2) 交通事故発生件数
- (3) 特殊詐欺認知件数
- (4) SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺発生状況
- (5) 検挙事例紹介

3 日本航空機墜落事故捜索・救助活動説明(説明者 署長)

当時、現場活動に携わった署長による捜索活動等の体験談を説明した。

4 意見、要望等 (○～委員、●～署長等)

- 治安概況説明で農機具やタイヤが盗難被害に遭う話があったが、近所の高齢者は1人暮らし、2人暮らしの方々が半分以上である。防犯カメラの設置を検討している者もいるが、設置するにもお金がかかり設置できていない現状である。高齢者の家庭でできる防犯対策があれば教えていただきたい。〔質問〕
- 様々な機会でも高齢者にも防犯対策を伝えているところではあるが、高齢者による自身での防犯対策は、なかなか難しい。そこで現在は、高齢者だけの家庭があっても、周囲と助け合えるように、若い世代の防犯意識を高める諸対策を実施している。子供や孫世代、自治体、行政等、動ける世代で対策を講じていく。私たち警察も巡回連絡等で若い世代の方々と接する際に、親、親戚等の自身の周りにはいる高齢者を気にかけるように呼びかけをしている。具体的に、高齢者宅の敷地の環境整備や防犯ステッカーを貼付することなどである。〔回答〕
- 署長が御巢鷹山で捜索活動に当たっていたのは、私が結婚して群馬県民になった頃であった。長期にわたり捜索活動に当たっていただき感謝申し上げます。
先ほどの署長の話によって、事件や事故の裏には、見えない努力をしている方々がいて、そのおかげで少しずつでも前に進んで行くことができるのだということを改めて実感した。〔意見〕
- 皆様は警察職員として、非常に立派な仕事をされている。様々な場面で多種多様な問題に直面するかもしれないが、国民や県民に寄り添いながら、気を引き締めて仕事に邁進してもらいたい。〔意見〕
- 私の子供は、日本航空機123便墜落事故が発生した8月12日誕生日である。毎年、子供の誕生日祝いをすると同時に、ご冥福を祈るという気持ちで過ごしている。先ほど、署長から当時の捜索・救助活動についての話があったが、今後もこのような話を様々な場所で聞かせていただきたい。〔意見〕
- 警察職員においても、事故に携わった者が定年退職等でいなくなってしまうことから、様々な機会を通じて伝承教養等していきたいと思う。〔回答〕

5 視察等の行事

令和7年9月30日午前10時から午前11時までの間、群馬県警察本部を視察した。

6 備考

次回定例会議の開催予定は、第一案を12月4日、第二案を12月9日とした。